


じんけんスタディツアー第5回事業 実施報告

<p>テーマ</p>	<p>「夜のこどもの居場所づくりからまなぶ、こどもの人権を保障する地域の取組み」</p>	
<p>日時</p>	<p>平成 29 年 2 月 25 日（土曜日） 午後 2 時から午後 4 時まで</p>	
<p>場所</p>	<p>尼崎市立地域総合センター神崎</p>	
<p>講師</p>	<p>幸重社会福祉士事務所代表 幸重忠孝 さん</p>	
<p>参加者</p>	<p>70 人（市民他）</p>	
<p>事業の目的</p>	<p>「子どもの貧困」「子どもの居場所づくり」について、活動実践を通して、子ども達の現実を知り、地域で何ができるのかを考えると共に、問題の解決に向けた人権意識を高めることを目的に実施しました。</p>	
<p>実施内容</p>	<p>講師が児童養護施設職員として関わった子どもたちを通して、様々な限界を感じたこと。スクールソーシャルワーカーとして、学校で出会った子どもたちを通して、貧困を背負っている子ども達の厳しい生活状況への思いから、夜の居場所づくりとして商店街の空き店舗ではじめたトワイライトステイなどの京都での取組み、現在活動している滋賀県での取組みなど、講師が実践された具体的なお話から、地域での夜のこどもの居場所づくりの必要性を話されました。</p>	
<p>参加者からの感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践に基づいての理論を分かりやすく映像も使って大変良かった。 ・実体験の内容が多く、分かりやすいお話でした。 ・これまでこのようなテーマでの講演はなく、初めてだから大変良かった。 ・具体的な実践に基づいてのお話に励まされました。この地域でもがんばります。 ・自分が地域でできることを考えました。 ・具体的な活動を始めれるように丁寧に準備したい。 	
<p>成果</p>	<p>実際に地域活動をされている参加者からは、何か取組みを始めたいという思いがアンケートの中からも見る事ができました。</p>	